

新座市新型インフルエンザ等対策本部会議（第55回）

1 日時 令和4年2月10日（木）／午前9時5分～午前9時25分

2 場所 Web会議

3 出席者 別紙1のとおり

4 概要

- (1) 新型コロナウイルス感染症に係る国の交付金を活用した市独自の対策について
 - ・ 1月21日（金）に開催した対策本部会議では、令和3年度事業について決定いただいたが、今回の会議では令和4年度事業について決定したい。
 - ・ 令和4年度当初予算に計上されていない事業については、令和4年度一般会計補正予算（第1号）への計上を予定している。
 - ・ 事業については、別添資料のとおり決定する。なお、令和4年度の総事業費は約6億3千万円を見込んでいる。
- (2) まん延防止等重点措置期間の延長に伴う市の対応について

まん延防止等重点措置の期間は2月13日（日）までとなっているが、3月6日（日）まで延長される見込みであることから、今回の会議では期間の延長を前提として、市としての方向性を定める。

 - ・ 各部署の対応について

県からの要請内容に変更がない場合は、現在の対応を期間末まで延長する。一方、県からの要請内容に変更があった場合は、要請内容に合わせて各部署で対応し、次回の本部会議で報告することとする。
 - ・ 市長の声による防災行政無線の放送について

オミクロン株の新規陽性者が増え続けていること及び引き続き基本的な感染防止対策の徹底を呼びかけることを目的として、2月14日（月）午後零時15分に放送する。

(3) その他

- ・ 職員の感染事例について

前回の対策本部会議（2月4日開催）から約1週間が経過するが、新たに5名の新規陽性者が確認され、累計で42例目となった。

- ・ 公共施設等におけるPCR検査キット配布状況について

希望のあった公共施設等に対し、2月9日（水）時点で940個のPCR検査キットを配布した。まだ在庫があることから、不安を感じる方はPCR検査キットを使用し、検査してもらいたい。

- ・ 食料等支援実績について

令和3年9月から同年12月までは、17世帯36人を対象に食料支援を行ったが、令和4年に入ってから支援件数が急激に増加した。1月には134世帯427人、2月には8日時点で100世帯337人に支援を行った。

- ・ 新型コロナワクチンの接種状況について

本市のワクチン接種状況について、別添資料のとおり取りまとめた。国内接種率と比較すると、本市の接種率は高く、また、3回目の接種も相当早く進められている。

- ・ 市内高齢者施設等、保育施設、幼稚園、小・中学校勤務者へのワクチン接種の受付状況について

市内高齢者施設等従事者の追加接種（3回目）の優先受付について、2月9日（水）午後2時時点で、135人の予約を受け付けた。対象者となる予約枠は、接種日全体で1,650人分を用意しており、引き続き受付を募集していることから、各施設所管課においては、対象施設に優先接種が可能な旨の周知の協力をお願いする。

出席者一覧

市長	並木 傑
副市長	山崎 糧平
教育長	金子 廣志
総合政策部長	永尾 郁夫
総務部長	伊藤 佳史
財政部長	遠山 泰久
市民生活部長	齋藤 寿美子
総合福祉部長	鈴木 義弘
こども未来部副部長	榎本 哲典（代理）
いきいき健康部長	竹之下 力
都市整備部副部長	久米田 英之（代理）
上下水道部長	島崎 昭生
教育総務部副部長	金子 啓一（代理）
学校教育部長	小関 直
会計管理者	今村 哲也
市議会事務局長	細沼 伊左夫